



あねがわさん(右から2番目)と議論する児童

News +

ふるさとの偉人から
生き方を学ぶ

9月8日、市名誉市民タマシ
ン・アレンさんの漫画を使った
ワークショップを夏井中学校で
開催しました。漫画を作画した
漫画家のあねがわさんが制作に
は多様な知識が必要なることに
触れ、学ぶことや考えることが
やりたいことへの架け橋になると
講演。生徒は講演やアレンさん
の生き方を参考に、悩みや将来
について考えを深めました。2
年生の卯城李華さんは「人のた
めに生きるアレンさんを尊敬し
ます。私も人のために行動した
いです」と語りました。

INFORMATION

違反建築を防止し
住みよいまちづくりを

10月15日から21日まで、安全
で住みよいまちづくりのために、
違反建築防止週間を実施します。
建築工事中の人は、確認表示
板が掲示されているか、設計図
書が現場に備えられているか確
認を。工事完了後は完了検査申
請書を忘れずに提出ください。
構造基準を満たしていないブ
ロック塀などは、地震時に倒壊
の恐れがあります。所有者は点
検を行い、必要に応じて専門家
への相談や補修を行いましょ
う。
期間中は相談所を設置し、住
民の相談に答えます。
▶会場…県建築住宅課、県北広
域振興局 5階土木部
▶相談方法…来場するか電話
問県建築住宅課 ☎019-629-5935
問県北広域振興局土木部 ☎53-4990

地域の伝統を子どもたちに伝える

NEWS

大川目小学校開校記念講演会



無病息災が訪れる
権現様のかみを体験

8月30日、大川目小学校で
開校記念講演会が行われ、山
根神楽保存会が地域の伝統芸
能である「山口神楽」の観賞
会が開催されました。山口神
楽は昭和30年代に一度は途絶
えましたが、有志が山根神楽
保存会の指導を受け、平成16
年に復活させました。
同校の卒業生で同保存会の
下畑進之介さんが講演を行い、
神楽の魅力や見ている人と一
緒に楽しむことを伝えまし
た。「権現舞」「三番叟」が披

露され、希望した児童がリズ
ムをとるかねを体験しました。
かねを体験した4年生の野
場梨々花さんは「リズムが難
しかったですが、途中から分
かってきて頑張りました。神
楽は初めて見ましたが、迫力
があつてすごかったです」と
目を丸くしていました。
下畑さんは「まずは子ども
たちに地域に神楽があるとい
うことを知ってもらいたい。
これをきっかけに興味を持っ
てもらえたらうれしいです」
と思いを語りました。

無病息災が訪れる
権現様のかみを体験



大川目小学校開校記念講演会
前下畑進之介さん
袖を大きく見せる三番叟

ギョギョッとびっくり！ 愉快的トークショー

NEWS

さかなクントークショー



リクエストのハコフグについて説明するさかなクン

9月14日、久慈地下水族科
学館もぐらんびあで、もぐら
んぴあ応援団長のさかなクン
によるトークショーが開催さ
れました。午前と午後の2回
開かれ、市内外から約600
人が来場。2時間前から並ぶ
人や会場に入らず別室のモニ
ターで見る人もいるなど大盛
況となりました。
トークショーでは、さかな
クンが来場者からリクエス
トを受け、サケやサバ、フ
グなどの魚を55(ギョジュウ
ギョ)秒で描き上げ、プレゼ
ント。子どもたちは絵を描い
てもらおうと一生懸命に手を
挙げ、アピールしていました。
質問コーナーでは、さかなク



さかなクンとペットの金魚
を描いた宮さん

ンの楽しく、ためになる解説
に、来場者から感嘆の声や歓
声が上がりました。
八戸市から訪れた小学校2
年生の宮成輝さんは「一緒に
絵を描くことができてうれし
い！さかなクンは絵が上手で
かつよかったです」と目を
輝かせました。
初めてもぐらんびあを訪れ
た平成17年から、約20年交流
が続くさかなクンは「もぐら
んぴあは目の前の久慈の海の
生き物が見れて、感動して学
ぶことができるすてきな水族
館です。もぐらんびあや久慈
の皆さんは家族のようにおか
えり！と迎えてくれて、とっ
てもうれしいです。久慈は心
のふるさと。これからも変わ
らずにいらして！と来させて
いただけるとうれしいです」と
語ってくれました。

体験して学ぶ地元の農業

NEWS

夏井中学校稲刈り授業



刈った稲を手に笑顔の生徒

9月17日、来年度の統合を
控えた夏井中学校で、最後の
稲刈り体験授業が行われ、1
年生9人が地域の農業を体験
しました。同校が地域の早坂
集落農家組合から田んぼを借
りて、20年以上実施。植える
ところから収穫、食べるまで
の経験を通して地域の産業を

経験してきました。
生徒らは、春に県の新ブラ
ンド米「白銀のひかり」の苗
を手で植えました。稲刈りも
釜を使い手作業で挑戦。刈っ
た稲を結んで運び、はせがけ
行うなど汗を流しながら、約
2時間作業しました。刈った
米は後日、自分たちで調理し
て食べる予定です。
舂森琉偉さんは「自分たち
で植えた分を2時間やっても
刈れなくて腰も痛くなり、昔
の人はすごいと思いました。
粒が大きくおいしいと聞いた
ブランド米を、食べ比べるの
が楽しみです」と笑顔を見せ
ました。長年田んぼを貸して
きた同組合の新井野勉さん
は「夏井中学校の思い出とし
て、覚えてくれたらうれしい
です」と目を細めました。

工事の安全を祈願

NEWS

久慈湊小学校移転改築事業建築工事に係る安全祈願祭

9月2日、久慈湊小学校移
転改築事業の建築工事に係る
安全祈願祭が建築予定地で行
われました。教育や工事の関
係者ら約40人が出席。工事の
安全を祈願しました。遠藤讓
一市長は「新校舎は安心安全
な学習環境の構築と地域防災
の充実強化も図られる施設。
予定通り完成することを祈念
します」とあいさつしました。
新校舎は鉄筋コンクリート
造りの5階建てで、県が公表
した最大クラスの津波浸水想
定より高い3階以上に普通教

室や体育館等を整備。総工費
は約44億5千万円を見込み、
令和9年4月からの利用開始
を目標としています。



鍬入れを行う遠藤市長

表現豊かに主張

NEWS

令和7年度わたしの主張久慈地区大会



主張をする本波さん

9月1日、令和7年度わた
しの主張久慈地区大会がアン
バーホールで開催されました。
洋野町から普代村まで4市町
村の中学校から13人が参加。
生徒は学校生活や暮らしの中
で感じたことや自身の夢を豊
かに、力強く訴えました。
最優秀賞を受賞した本波弥

生さんは「自分の好きな日本
のことを伝えることができ
楽しかったです」と笑顔を見
せました。
地区大会の入賞者は、次の
通りです。(敬称略)
【最優秀賞】
本波弥生(侍浜中学校3年)
【優秀賞】
上戸鎖由奈(宇部中学校3年)
坂上ジーナ(久慈中学校3年)
【優良賞】
森陽翔(大川目中学校3年)
伊藤絢心(種市中学校3年)
小向未里愛(長内中学校3年)